

OPERATION BLESSING

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人オペレーション・ブlessing・ジャパン

東日本大震災から丸11年を迎え、東北のみならず、日本全国に活動の範囲を広げています。災害支援、復興支援、コロナ禍支援対策、こころのケア、つながり支援を重視した活動を続けていました。ウクライナ問題が4年2月に勃発し、国内メディアやオンラインメディアを通じて多くの方々から関心が寄せられ、オペレーション・ブlessing・インターナショナルの現地活動を支援するための募金活動をはじめました。

福島県南相馬市の復興コミュニティ支援プログラムと、宮城県丸森町から事業依頼と補助金の提供により、仮設住宅における復興コミュニティプログラムを継続しました。

新規事業としては、熱海土砂災害支援、クリスマス・ギビング・キャンペーン、また、YouTubeなどを通じて、CBN.com や OB.org で紹介されるニュースや短編ドキュメント動画を日本語に吹き替えなどして、World & Lifestyle News という形で配信を始めました。

1. 事業の成果

南相馬コミュニティ復興事業

引き続き、被災地である福島県南相馬市を中心にした復興支援活動を行いました。南相馬市のジャスマール・ショッピングセンターにおける復興コミュニティスペースとカフェ（ブlessing・ルームとそよカフェ）は100坪のテナントスペースで、放課後児童プログラム、コミュニティサポート事業、カフェなどを昨年度から継続、多くの成果を残し、地元の所縁のスペースとして定着しつつあります。

放課後児童プログラム「ブlessingクラブ」



働く家族のために、朝から児童預かりサービスを続けていました。

8月には恒例のキャンプに代わり、児童を朝から夕方まで1週間預かるプログラムを実施しました。その内の1日は福島県内への遠足を行い、子どもたちも楽しむことができました。

月曜日～金曜日の放課後預かり児童クラブ「ブlessingクラブ」を運営。登録の児童を団体のバスで学校に向かいに行き、夕方に親が迎えにくる仕組みとなっています。また4月には新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり、



家族向け特別イベント

カフェ内でミニコンサート、アロマオイル製作、パン作りのイベントなどを行いました。

12月には恒例のクリスマスイベントを開催し、仙台からフラダンスクラブ、地元からはウクレレクラブの演奏などを楽しみながら、イベントを行い、街の心の復興のために貢献しました。



子育て支援 絵本と歌の時間



南相馬市の助成事業として未就学児の親子のための「絵本と歌のプログラム」を5月から12月まで、月2回のペースで実施し、地元の親子と共に児童の育みに貢献しました。

ゴスペル教室 ライズアップゴスペルクワイヤ



事業の一環としてさらに新しい希望に満ちた歌声を地元から発するために、地域の方々により結成されたゴスペルクワイヤ「ライズ・アップ」

コロナ禍の影響で対面レッスンではなく、オンラインレッスンに切り替え、月2回のレッスンをスタッフの指導により継続しました。今年度の公演は、11月の仙台ゴスペルフェスティバルと12月のクリスマスイベントの2回となりました。



ウクレレクラス



地元のウクレレクラブは、ブレッシングルームのスペースを利用して毎月、練習と交流を重ねています。

子ども食堂

南相馬社会福祉協議会と他6つの福祉団体が協力して、南相馬復興コミュニティスペースとカフェで始めた月1回の子ども食堂を通して、地域コミュニティの会話の場として役立てています。コロナの影響で、食事をお弁当形式で配ることになりました。

緊急災害支援

令和元年 台風19号 丸森町コミュニティサポートプログラム



令和元年10月12日に日本に上陸した台風19号で、宮城県丸森町にある阿武隈川支流での破堤や上流での土砂崩れなどで、家を失った方が多くおられました。

その被災者のための仮設団地6ヶ所で、中間支援団体「ジャパン・プラットフォーム」の助成金により始まった支援活動が昨年度末に終了しましたが、丸森町の要請と補助金の提供により活動を継続し、コミュニティ支援のサロン運営サポートを続け、町の心の復興に貢献しました。また、ジャパン・プラットフォームの助成金による「ボランティア訓練プログラム」を実施しました。

新型コロナウイルス支援プログラム

新型コロナウイルスによるパンデミックの発生で、令和2年中は全国的に消毒液が品薄となった状況で、団体内で除菌効果のある電解水の次亜塩素酸生成機に昨年度から取り組みました。消毒液の不足が解消しはじめた今年度でしたが、追加支給を希望する全国にある障害者施設、老人ホーム、児童センターなどの福祉施設に除菌水の発送を続け、12月末にこのプログラムを終了しました。

令和3年福島沖地震

令和3年2月に起きた地震により、宮城県山元町で被害を受けた住民のための後片付け事業を継続し、5月ごろに終了しました。

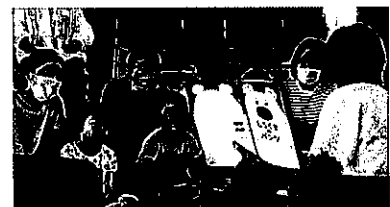
令和3年7月熱海市伊豆山土石流災



令和3年7月3日に、静岡県熱海市伊豆山地区の逢初川で発生した大規模な土砂災害同川上流山間部の盛土の崩壊は、多くの被害と避難者をもたらしました。

災害支援チームは、現場に駆けつけ、地元町内会の活動を応援しながら必要な物資の提供、バス送迎サービス、子どもの心のケアプログラムを実施しました。

10月からは派遣スタッフによる月2回の子どものプログラムと、高齢者のコミュニティ復興プログラムを行ってきました。



令和4年3月福島沖地震



福島県沖地震は、2022年3月16日23時36分に福島県沖で発生したM7.4の地震であり、宮城県と福島県で震度6強の揺れを観測しました。この地震により3人が死亡、245人が負傷し、2万棟以上の住家が被害を受けました。東北新幹線では営業運転中の車両が脱線事故を起こすなど、甚大な被害が発生しました。





断水や停電などが続いた南相馬市鹿島区の住民のために、当団体の南相馬復興コミュニティチームと災害支援チームが、水や発電機による携帯充電サービスを展開。

また鹿島区にある一般社団法人南相馬パブリックトラストが行う災害弱者のための見守り、調査、復興支援活動をサポートするために、スタッフやボランティアを派遣しました。

市民ソーシャルワーカー育成活動

災害に強い地域はコミュニティの絆が強いと言われる中、災害時の生活復旧のためにソーシャルワークスキルを学び、社会的弱者支援に貢献する人を育成する取り組みを今年度も行いました。

京都、札幌、仙台、南相馬で
オンラインによる講習会を行いました。



クリスマス・ギビング・キャンペーン



社会的・経済的理由などから困窮し地域から孤立している人々に対し、見守りを兼ねた声掛けとクリスマスギフトをお届けする「クリスマス・ギビング・キャンペーン」を企画、実施しました。

単なる物資支援のみに終わらない「人と人の温かいふれあい」を目的とした社会貢献プロジェクトです。クリスマスをお祝いできない状況にある子どもたちや一人暮らしの高齢者、そして「つながり」を必要としている人々へ「あなたのことを忘れていない」という想いを込め、各家庭にお米などが入ったトートバッグのプレゼントと、お話を聴く時間をお届けしました。

ウクライナ支援事業

2022年2月末に始まったロシア軍によるウクライナ侵攻により、多くの難民が隣国に避難され、大きな人道的災害となりました。私たちは、ヨーロッパの支部などが展開している「ポーランド国境付近に流れてくる難民支援活動」を応援するため、国内で緊急募金活動に取り組み、多くの成果を残しています。

その他の事業

そよカフェ



カフェは南相馬市民の憩いとコミュニケーションの場となり、利用者の数が増えました。また、カフェ営業中のイベントの数も増やしました。

英会話クラス「タッチで英語」

タッチパネルを利用した英語学習プログラムを継続し、未就学児から小学生までの国際化に貢献するための英語レッスンを展開しました。



2 事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	協力団体・従業員の数	受益者の範囲と人数	支出額 (千円)
災害支援事業						
南相馬復興コミュニティサポート事業	ブレッシングルーム、放課後児童クラブ、各種イベント、児童キャンプ、子育て支援、英会教室、ゴスペル教室、子ども食堂。	4月1日 ～3月31日	福島県南相馬市	南相馬市、南相馬社会福祉協議会、 述べ 1,515名	述べ 5,821名	
台風19号丸森町復興支援事業(2020)	仮設住宅の集会場のサロン運営など。	4月1日 ～3月31日	宮城県丸森町	丸森町、丸森町社会福祉協議会など。 述べ 320名	述べ 2554名	
新型コロナウイルス支援	福祉施設、病院、児童クラブ、障害者支援センターに次亜塩素水の配送	4月1日 ～12月31日	全国	述べ9名のスタッフ	述べ 21,509名	
令和3年7月熱海土砂災害	緊急物資支援、バス送迎、子ども心のケア、高齢者支援	7月4日 ～3月31日	静岡県熱海市	延べ343名	述べ 5,358名	
令和3年福島沖地震	家の後片付け支援	4月1日 ～5月7日	宮城県山田町	延べ28名	延べ 162名	
令和4年福島沖地震	救援物資と水の提供、災害弱者復興支援	3月13日 ～3月31日	福島県南相馬市	述べ23名	述べ 76名	

飢餓救援に係る事業

フードバンク事業	困窮家庭のための食糧配布	3月1日	福島県南相馬市	延べ5名	述べ 240名	
----------	--------------	------	---------	------	------------	--

情報提供に係る事業（出版、ドキュメンタリー映画製作、上映、放映）

ワールド&ライフスタイルニュース事業	YouTubeなどによる情報配信	4月1日 ～3月31日	全国	延べ5名	延べ 67,729 名	
--------------------	------------------	----------------	----	------	-------------------	--

家庭生活のためのカウンセリング、セミナー開催事業

市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト	災害時の住民による生活復旧のためにソーシャルワークスキルを教えるプログラム	6月1日	京都、札幌	延べ11名	延べ109名	
---------------------	---------------------------------------	------	-------	-------	--------	--

2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業費の金額 (千円)
そよカフェ	カフェ・レストラン	4月1日 ～3月31日 (週5日制)	福島県南相馬市	6名	
タッチで英語	英会話	4月1日 ～3月31日	福島県南相馬市	4名	

以上

令和3年度 活動計算書
 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
 特定非営利活動法人 オペレーション・プレッシング・ジャパン
 (単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
(一般正味財産増減の部)			
I 経常収益			
1 受取会費			
賛助会員受取会費	672,000		672,000
2 受取寄附金			
受取寄付金	36,795,979		36,795,979
資産受贈益	1,081,273		1,081,273
受取寄付金振替額	80,399,768		80,399,768
3 受取助成金等			
受取助成金振替額	2,716,610		2,716,610
4 事業収益			
その他収入	1,620,400	8,368,846	9,989,246
5 その他収益			
受取利息	267	15	282
経常収益計	123,286,297	8,368,861	131,655,158
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	14,433,875	9,426,787	23,860,662
法定福利費	2,623,639	571,587	3,195,226
福利厚生費	40,990	22,745	63,735
人件費計	17,098,504	10,021,119	27,119,623
(2) その他経費			
仕入高(食品)		1,180,321	1,180,321
仕入高(物品)		383,399	383,399
仕入高(ソフト利用料)		198,000	198,000
購入支援食料	606,572	91,449	698,021
購入支援物品	682,927	30,290	713,217
業務委託費	10,875,100	175,000	11,050,100
謝礼、出演料	1,762,412	60,000	1,822,412
研修費		1,500	1,500
運送費	181,760	8,737	190,497
広告費	1,348,031	366,136	1,714,167
通信費	200,772	50	200,822
図書印刷費	1,332,604		1,332,604
消耗品費	732,208	102,406	834,614
会議費	33,477	4,972	38,449
保険料	493,800	25,050	518,850
保全費	74,600	64,900	139,500
旅費交通費	3,741,528	751,130	4,492,658
水道光熱費	1,155,086	554,530	1,709,616
賃借料	7,556,662	3,120,000	10,676,662
備品	253,187	201,488	454,675
租税公課	243,150		243,150
諸会費	105,000		105,000
その他使用料		16,500	16,500
車両費	1,172,450	320,468	1,492,918
ソフトウェア等(経費)	32,503		32,503
手数料	69,889	9,845	79,734
支払報酬	558,660	5,800	564,460
寄附金	9,249,273		9,249,273
雑費	1,220		1,220
減価償却費	1,492,349	442,898	1,935,247
その他経費計	43,955,220	8,114,869	52,070,089
事業費計	61,053,724	18,135,988	79,189,712

2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	6,515,911		6,515,911
法定福利費	1,142,975		1,142,975
福利厚生費	88,463		88,463
人件費計	7,747,349	0	7,747,349
(2) その他経費			
業務委託費	889,630		889,630
研修費	76,000		76,000
運送費	417,804		417,804
広告費	888,280		888,280
通信費	608,040		608,040
図書印刷費	61,531		61,531
消耗品費	151,130		151,130
会議費	32,036		32,036
保険料	343,060		343,060
旅費交通費	874,700		874,700
水道光熱費	544,683		544,683
賃借料	7,729,784		7,729,784
備品	326,041		326,041
租税公課	218,300		218,300
諸会費	52,370		52,370
車両費	524,228		524,228
ソフトウェア等(経費)	568,041		568,041
手数料	435,242		435,242
支払報酬	1,485,000		1,485,000
雑費	25,285		25,285
減価償却費	1,355,480		1,355,480
その他経費計	17,606,665	0	17,606,665
管理費計	25,354,014	0	25,354,014
経常費用計	86,407,738	18,135,988	104,543,726
当期経常増減額	36,878,559	△ 9,767,127	27,111,432
III 経常外収入	0	0	0
IV 経常外費用			
1 雑損失			
2 固定資産除却損	1		1
経常外費用計	1	0	1
税引前当期一般正味財産増減額	36,878,558	△ 9,767,127	27,111,431
法人税・住民税及び事業税		144,000	144,000
経理区分振替額	△ 9,911,127	9,911,127	0
当期一般正味財産増減額	26,967,431	0	26,967,431
前期繰越一般正味財産額	32,738,912		32,738,912
次期繰越一般正味財産額	59,706,343	0	59,706,343
(指定正味財産増減の部)			
I 受取助成金等	2,716,610		2,716,610
II 受取寄付金	79,764,938		79,764,938
III 一般正味財産への振替額	△ 83,116,378		△ 83,116,378
当期指定正味財産増減額	△ 634,830	0	△ 634,830
前期繰越指定正味財産額	11,886,451		11,886,451
次期繰越指定正味財産額	11,251,621	0	11,251,621
次期繰越正味財産	70,957,964	0	70,957,964

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人ハレレション・ブレスिंग・ジャパン

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,401,945		
緊急災害支援特定資産	11,251,621		
未収金	5,062,516		
流動資産合計		57,716,082	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	4,469,163		
車両運搬具	7		
什器備品	3,463,418		
有形固定資産計	7,932,588		
(2) 投資その他の資産			
敷金	6,799,600		
投資その他の資産計	6,799,600		
固定資産合計		14,732,188	
資産合計			72,448,270
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	240,829		
前受助成金	940,551		
預り金	164,926		
未払法人税等	144,000		
流動負債合計		1,490,306	
負債合計			1,490,306
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産		11,251,621	
2. 一般正味財産		59,706,343	
正味財産合計			70,957,964
負債及び正味財産合計			72,448,270

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定額法・定率法および一括償却で、無形固定資産は定額法で償却をしています。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税等の会計処理

消費税等は税込経理により処理しています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

科目	災害救援事業	その他の事業	合計
(1) 人件費			
給料手当	14,433,875	9,426,787	23,860,662
法定福利費	2,623,639	571,587	3,195,226
福利厚生費	40,990	22,745	63,735
人件費計	17,098,504	10,021,119	27,119,623
(2) その他経費			
仕入高（食品）		1,180,321	1,180,321
仕入高（物品）		383,399	383,399
仕入高（ソフト利用料）		198,000	198,000
購入支援食料	606,572	91,449	698,021
購入支援物品	682,927	30,290	713,217
業務委託費	10,875,100	175,000	11,050,100
謝礼、出演料	1,762,412	60,000	1,822,412
研修費		1,500	1,500
運送費	181,760	8,737	190,497
広告費	1,348,031	366,136	1,714,167
通信費	200,772	50	200,822
図書印刷費	1,332,604		1,332,604
消耗品費	732,208	102,406	834,614
会議費	33,477	4,972	38,449
保険料	493,800	25,050	518,850
保全費	74,600	64,900	139,500
旅費交通費	3,741,528	751,130	4,492,658
水道光熱費	1,155,086	554,530	1,709,616
賃借料	7,556,662	3,120,000	10,676,662
備品	253,187	201,488	454,675
租税公課	243,150		243,150
諸会費	105,000		105,000
その他使用料		16,500	16,500
車両費	1,172,450	320,468	1,492,918
ソフトウェア等（経費）	32,503		32,503
手数料	69,889	9,845	79,734
支払報酬	558,660	5,800	564,460
寄附金	9,249,273		9,249,273
雑費	1,220		1,220
減価償却費	1,492,349	442,898	1,935,247
その他経費計	43,955,220	8,114,869	52,070,089
合計	61,053,724	18,135,988	79,189,712

3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
したがって用途が制約されていない正味財産は、59,706,343円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
(災害支援事業助成金等)					
南相馬市まちづくり活動支援事業	0	500,000	500,000	0	
赤い羽根災害ボランティア・NPO活動サポート募金	0	285,225	285,225	0	
2019宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援 (JPF)	89,696	0	0	89,696	宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援として交付を受けた助成金で未使用で返還義務のある89,696円は前受助成金として負債に計上しています。
2021宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援 (JPF)	0	2,782,240	1,931,385	850,855	宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援として交付を受けた助成金2,782,240円のうち、未使用で返還義務のある850,855円は前受助成金として負債に計上しています。
災害支援事業助成金計	89,696	3,567,465	2,716,610	940,551	
(災害支援事業寄付金)					
用途等が制約された寄付金	11,886,451	79,764,938	80,399,768	11,251,621	
災害支援事業寄付金計	11,886,451	79,764,938	80,399,768	11,251,621	
合計	11,976,147	83,332,403	83,116,378	12,192,172	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	7,290,240			7,290,240	△ 2,821,077	4,469,163
車両運搬具	14,389,729			14,389,729	△ 14,389,722	7
什器備品	5,638,354	2,234,285	288,900	7,583,739	△ 4,120,321	3,463,418
投資その他の資産						
敷金	6,799,600			6,799,600	0	6,799,600
合計	34,117,923	2,234,285	288,900	36,063,308	△ 21,331,120	14,732,188

5. 役員及びその近親者との取引の内容

記載すべき事項はありません。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
(受取助成金等振替額)	
南相馬市まちづくり活動支援助成金の振替	500,000
赤い羽根災害ボランティア・NPO活動サポート募金の振替	285,225
2021宮城県丸森町における仮設団地被災者生活支援助成金の振替	1,931,385
受取助成金振替額合計	2,716,610
(受取寄付金振替額)	
災害援助寄付金の振替	80,399,768
受取寄付金振替額合計	80,399,768
合計	83,116,378

7. 特定資産の内容

貸借対照表の流動資産に計上されている緊急災害支援特定資産は、普通預金です。

令和3年度 財産目録
令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 オペレーション・プレッシング・ジャパン
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	47,676	
手許現金(カフェ)	0	
三井住友銀行 普通預金(新座志木支店)	19,659,834	
三井住友銀行 普通預金(仙台支店)	8,053,637	
ゆうちょ銀行(振替口座)	6,694,480	
ゆうちょ銀行(カフェ)	4,164,078	
三井住友銀行 普通預金(JPF)	2,782,240	
緊急災害支援特定資産		
三井住友銀行 普通預金(新座志木支店)	11,251,621	
未収金	5,062,516	
流動資産合計		57,716,082
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	4,469,163	
車両運搬具	7	
什器備品	3,463,418	
有形固定資産計	7,932,588	
(2) 投資その他の資産		
敷金	6,799,600	
投資その他の資産計	6,799,600	
固定資産合計		14,732,188
資産合計		72,448,270
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	240,829	
前受助成金	940,551	
預り金		
源泉所得税 預り金	78,398	
雇用保険 預り金	86,528	
未払法人税等	144,000	
流動負債合計		1,490,306
負債合計		1,490,306
正味財産		70,957,964

前事業年度の年間役員名簿

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 オペレーション・ブレッシング・ジャパン

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
会長理事	エドワーズ・マービン ベンジャミン		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	報酬無し
社長理事	トムソン・ドナルド・リドリー		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	報酬無し
理事	ハースト・ビクトリア・ ヴェロニカ		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	報酬無し
理事	マスカロ・ジーンフアグニリ		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	報酬無し
理事	オーツ・ロナルド・ チャップマン		令和3年4月1日 ～ 令和3年7月21日	報酬無し
監事	幸 かおる		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	報酬無し

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人オペレーション・ブlessing・ジャパン

氏名	住所又は居所
The Christian Broadcasting Network, Inc. CEO Robertson, Gordon ザ・クリスチャン・ブロードキャスティング・ネットワーク・インコーポレイテッド CEO ロバートソン・ゴードン	
Operation Blessing International Relief and Development Corporation, Inc. President, Robertson, Gordon オペレーション・ブlessing・インターナショナル・リリーフ・アンド・ディベロップメント・コーポレーション・インコーポレイテッド プレジデント ロバートソン・ゴードン	
Robertson, Gordon ロバートソン・ゴードン	
Isakoff, Lou アイザコフ・ルー	
Marvin Benjamin Edwards マービン・ベンジャミン・エドワーズ	
Kinlaw, Jimmy キンロー・ジミー	
Kim H. Mitchell キム・ミッチェル	
Christopher Ray Gammill クリストファー・レイ・ガミル	
Sandra Marie Smith サンドラ・マリー・スミス	
Thomson, Donald Ridley トムソン・ドナルド・リドリー	